

R7年度	平均正答率 (%)		
	国語	算数	理科
本校	62	57	53
熊本県	66	55	57
全国	66.8	58	57.1

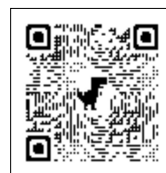
象に「全国学力・学習状況調査」

さて、4月17日に6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」を実施し、その結果が8月末に公表されましたのでご報告します。

9月も半ばを過ぎ、朝夕に聞こえる虫の声が秋の訪れを感じさせてくれるようになってきました。

先週は、朝から大雨が降ったり、激しい夕立に見舞われたりと、不安定な天候でしたが、その都度保護者の皆様には様々なご負担をおかけしたと思います。臨機応変なご対応をありがとうございました。

全国学力・学習状況調査



R7年9月17日
文責：校長

子供たちの意識に変化

教科の調査結果では、左上の表に記載しましたとおり、算数科は全国の平均より1ポイント低く、県よりは2ポイント高い数値でした。国語科は全国と県より約4ポイント下回っています。理科も全国および県より約4ポイント低い結果となりました。

特に、国語科では『話すこと・書くこと』の項目について、国や県より10%も高い結果となりました。一方で、『人の役に立つ人になりたい』（自己有用感）については国や県の数値より低くなっています。（前年度のように大きく離れてはいません。）

これらから、「やればできる」をスローガンに、職員が子供たちのよいところを認め（100%）褒め・伸ばして子供たちに自信とやる気を持たせてきた成果が少しずつ現れてきたと言えます。自己有用感は、他者に貢献できる経験を通じて自己有用感

児童質問紙の肯定的回答		
植柳小	熊本県	全国
◎自分にはいいところがあると思う		
94.4%	86.2%	86.9%
◎将来に夢や目標を持っている		
94.5%	84.1%	83.1%
◎先生はよいところを認めてくれる		
100.0%	91.9%	92.2%
◎人の役に立つ人になりたい		
94.4%	96.1%	96.4%
◎学校に行くのが楽しい		
83.3%	89.1%	86.5%

ちょっと見てみませんか？

■左記の二次元コードは県の社会教育課が4月に紹介した「親の学び」オンライン講座で、子供たちの基本的な生活習慣について楽しく学ぶことができます。映像資料はYouTubeからいつでもご覧いただけます。

デジタル機器やスマホと上手に使うための情報が納められていますので是非ご覧ください。

きる経験を積み、その成果を認めることが重要です。学校生活の中で、小さな目標を達成する、人の役に立つ行動をする、感謝される経験を積み、他者を助ける視点を持たせることが有効です。来月に行います運動会に向けての取組を通して自己有用感

読書の秋

読書のすすめ

本校のスクリーンタイムの結果を通して、子供たちは、手持ちの情報通信機器の数が増え、時間があればすぐに手に取って使っていることが長くなっています。一日30分から始めるなど、この秋、目標をきめて子供さんに読書を勧められてはいかがでしょうか。

を高めていきたいと思っています。ご家庭でも、家族の一員として大切な存在であることを身をもって感じられるよう、子供たちを認め・励ましを続けていたいただきたいと思います。学習については、課題の克服に向けて学校総体で取り組んでいきます。

デジタル機器編

スマホ編



読書活動編

